

10か月の赤ちゃんのパパ・ママへ

「はいはい」から「つかまり立ち」ができるように

「はいはい」から「つかまり立ち」へと行動範囲が大きく変化します。今まで届かなかった所に手が届いたり、赤ちゃんにとって毎日が驚きと喜びの連続です。



ことばに意味があることが分りはじめます

気持ちのやりとり(コミュニケーション)も繰り返しのやりとりで上手になる時期です。

たとえば・

- ◎「まんま食べる？」⇒にっこりうなずく
- ◎「おうち帰る」⇒イヤイヤと首を振る、など
- 「パパ」「ママ」など話しはじめる赤ちゃんも。

個人差

運動や言葉がぐーんと伸びる時期ですが、個人差も大きな時期です！育児本通りの成長・発達ではない、周りの赤ちゃんより遅れているなどと心配することはありません。パパやママが落ち着いて、適切に関わりながら(言葉かけやコミュニケーションなど)見守ることが大切です。



あそび — 「〇〇ちゃん」「は〜い！」 —

「〇〇ちゃん」と名前を呼び、「は〜い！」と手をもってあげさせることを繰り返すと、自分で手をあげるようになります。「おいしい！」や「いい子、いい子」の言葉などに手振りをつけてあげるのもいいですね。

子どもが興味を向けたものや気持ちなどを言葉にしてあげると徐々に脳の中で言葉と「もの」「気持ち」が結びついていきます。

どんどん色々なことを理解できるようになるこの時期。パパ・ママとのかかわりの中からもたくさんのことを覚えますよ。赤ちゃんにたくさんお話してあげるといいですよ！

事故を予防して、赤ちゃんのつかまり立ちを応援！

赤ちゃんがのびのびと安全に遊べるよう、成長に合わせて、事故防止をすることが必要です。

- ・机の上はタバコ、電池、乾燥剤、熱いお茶など置きっぱなしにせず、その都度片づけるようにしましょう
- ・キッチンや階段に、すのこや突っ張り棒などを用いて、ベビーゲートを作りましょう。その際、赤ちゃんの体重を考慮し十分に補強しましょう
- ・引出しに要注意！
つかまり立ちができるようになると、赤ちゃんは引出しや扉にも興味を示すようになります。引き戸は開けっ放しのほうが良いでしょう。

100円均一グッズが大活躍！！



玄関にマットを
固定し転落予防



クリップでロック



ワンタッチでロック！
いたすら防止に

参考・引用文献

沖縄県小児保健協会 HP : <http://www.osh.or.jp/>

「赤ちゃん&子育てインフォ」公益財団法人母子衛生研究会 HP : <http://www.mcfh.or.jp/>

奈良間美保他、小児看護学1、医学書院、第12版、2014

「育児に役立つ情報」ユニ・チャーム HP : <http://www.unicharm.co.jp/moony/hajimete/index.html>